

7月末組織人数  
5,012人

岩手県連ホームページは  
コチラからアクセス



# 建労いわて



まだまだ現役で奮闘していますと語る朽木勇さん

ながら、社長と仕事で初めて人生で初めて人との経験をしたのは人でした。そのお茶を飲み

## 人と繋がり 良い状態で仕事が出来る

つ紹介します。「経験出会いは人生の糧となる」。

まだ現役で、仕事をしていきたいと日々奮闘しています。最後に格言を1

【教宣部 副部長 石塚幹雄】

が「道が混むから行つた事はがら言つていました。私は1度だけあります。今回参加した秋田の方はなさんは「大曲の花火」を見た事はありますか。◆話は変わりますが、み

私は、昭和29年岩手郡岩手町に生まれ、小中学を岩手町で過ごしました。中学卒業後の昭和44年、従業員が3人の矢巾町の個人事業所に住み込みで弟子入りしました。

「塗装」という職業についてもいつたのは、自分もいつの日か独立出来るのではなかると考えたからです。職についてから3年目に入った頃、塗装の様々なか事を知りたくなり、当時神奈川県の職業訓練大

学校の通信講座（建築塗装の技能訓練課程）を2年間受講し修了しました。そこで学んだ事を振り返ってみると、自分の現場で

頃、3階建ての新築住宅で塗装工事がまわってきました。そこには3日程通つた時、現場の棟梁から「うちの社長が事務所に来るよう」と言つていた」と話をされ、何を言われるのかと少し震えながら事務所に行きました。そこでは社長自らお茶を入れて出でて頂きました。この

事の話をすると、「我が社は年間何億と言ふ仕事をしているが、これら全部を君に任せたい」と話して頂き、私は足が震えた事を今まで鮮明に記憶しています。

今では会社は無く、当時の社長も亡くなられてしまつたからこそ、今でも仕事を続けています。あの時の出会いがあつたからこそ、今でも仕事を続けております。

## 私はこここの役員です 大権建成組合 幹事 澤館智也さん



Q1、この仕事を選んだ理由を教えて下さい。

・昭和53年、知人の紹介で地元では1番大きく人数もいた三陸電業株式会社に入社し、電気工事の仕事に就きました。

Q2、組合加入のきっかけを教えて下さい。

・平成7年に独立後、仕事で付き合いのあった大工さんから「良い組合だから」と紹介された事がきっかけで組合に加入了しました。

きずな

発行所  
岩手県建設労働組合連合会  
教宣部  
盛岡市本宮一丁目7番27号  
電話 019-631-3280  
FAX 019-635-4015  
発行者 鈴木博三

第118回

朽木 勇(68)さん  
八幡平

◆6月13～14日に秋田県大仙市大曲のエンパイアホテルで開催された「北海道・東北地方協議会ミニ教宣学校」に、県連教宣部副部長として出席しました。7道県連・組合から42人が参加。講師として全建総連本部の正垣教宣部長に「取材の仕方・記事の書き方」の講演をして頂きました。講演で正垣教宣部長は「機関紙は大勢の仲間と共に作り、紙面に仲間を登場させる事が大切です。自分が紙面に載る事で読者となり、組合に参加するきっかけになります」と話してくれました。◆その後行われた夕食会では、北海道連・秋田労の方々と同席となり、親睦を深める楽しい時間を過ごす事が出来ました。

